

OMPU研究者の会（おんぷ♪の会）

第2回セミナー



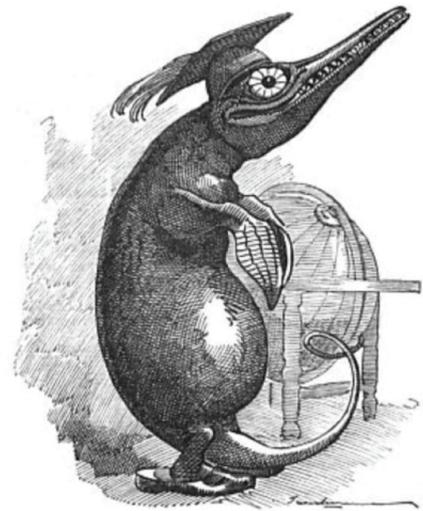
人文学と科学の交差点

ロマン主義時代の比較解剖学・古生物学から考える

大阪医科薬科大学医学部 語学教室 講師
中村 仁紀 先生

私の研究の出発点はイギリス・ロマン主義（19世紀初頭）の詩でしたが、研究を進めるうちに、哲学、科学、宗教などの同時代の隣接分野にも少しずつ手を広げていきました。もともと文学そのものより、人が何かを思いついたり説明・表現したりするときの思考のあり方（頭の中）に関心があったようです。今回、人文学の観点からこうした分野横断的な取り組みに触れつつ、最近の研究テーマとして、19世紀前半の比較解剖学や古生物学といった当時の新しい科学分野とロマン主義の繋がりについてお話しできればと思います。

（事前に調べるならWiki「科学におけるロマン主義」）



Punch (1885 Feb 15)

日時：2025年3月26日（水）午後4時～5時半

場所：総合研究棟12階 第3会議室

*定員24名、先着順

OMPU研究者の会とは：

2016年の医学教育学会の学内打ち上げでの交流をきっかけに、大阪医科大学の女性研究者が集まって臨床・基礎・総合教育の垣根なく研究内容を共有する場「女性研究者の会」をもったのがはじまり。「知らないことを知る」を楽しむ会。コロナ禍での5年間の中断を経て、2024年夏にOMPU研究者の会として再始動。今後は、基本的に学内開催とし、女性に限らず参加を歓迎します。

連絡先：胸部外科学教室 神吉佐智子 (sachiko.kanki@ompu.ac.jp)